

今年も好評でした！「なんでも相談会」

関西大学博物館「なんでも相談会」を、8月6日（金）、7日（土）の2日間開催いたしました。

「なんでも相談会」は、地域に開かれた大学として重要な窓口でもある博物館が、地域住民の方々にもっと気軽に大学博物館を活用していただくための取り組みとして、平成15年度から始めたものです。

小中学生の夏休みの自由研究に対応できるように、日程を夏休み期間に設け、本学教員をはじめ、大学院生、学部学生、そして本学教員では補えない分野を専門の学芸員の先生に応援願って、ありとあらゆる分野の相談に対応させていただきました。昨年度に引き続き、今年度も大変好評をいただきました。

小学生のお子さんが夏休みに飼育する亀の世話の仕方を相談にきたり、地域の方や、わざわざ遠方からお見えになった方が、ご家庭でお持ちの「お宝」について由来などを尋ねたりと、20件あまりの相談がありました。

スタッフとご来場いただいたお客様とが和やかに、持ち込まれたお宝についての話を交わし、和気あいあいとした雰囲気の中で2日間を終えることができました。また、ご来場の児童・学生さんを対象に、自然系の学芸員の先生が、身近な葉っぱを使って昆虫を作る体験教室を即席に開催し、お子さま方にも喜んでいただけたようです。

博物館の恒例行事として、地域の皆様に親んでもらえるよう、次年度以降も努力していきたいと思っております。

